

投稿

宮古島で連日、若年、

中年者層を中心に新型コロナウイルス感染が広がっていますね。幸い重症

化した感染者はおられません。10月に入り50

名近く、累計で1000名

に及ぶ感染が確認されています。この数を東京都

と人口対比して考えますと1万人あまりが感染し

たことと同数です。大変な数ですね。

その感染の中心である若年者層の感染の特徴は

重症になりにくく、かつ無症状であることです。

誰もが気づかないうちに周囲のコミュニティ（職場、家庭）に持ちこ

む危険が高く、その結果、妊婦さんの感染も問題も残念なことに高齢者の

お子さんと妊婦さん、そです。分娩に近い妊婦さんが亡くなられたことは

して高齢者の方へと感染の感染は、通常分娩が皆さんの記憶に新しいも

が広がっていくことが強く懸念されています。今年7月

も分産時の感染拡大や新に厚生労働省から出され

く懸念されています。お子さんの場合には、生児への感染を防ぐため

に厚労省から出された「新型コロナウイルス感染症の国内発生動向」

感染されても重症になる可分娩は帝王切開となる可

ことは少ないとされてい能力があります。また分によると70代を超えた高

ウイズコロナ時代の働き盛りの島民の皆さんに協力を求めます (上)

宮古地区医師会 竹井太、奥平忠寛

ますが、登校機会を奪われ、また学校感染が

ますが、登校機会を奪われ、また学校感染が母さんと赤ちゃんは直接

拡がれば休校となり、授乳機会が失われ、しば

ずれも大切な学習の機会らく会えなくなってしまう

が失われ、子供の育成に大きな問題を残し、ま

た、宮古島の未来にも大きな影響を与えかねませ

交流規制を行いました。その結果コロナ感染拡大

は抑え込めましたが、生

活は疲弊しました。宮古

島ではロックダウンこそ

行われませんでした。非常事態宣言のため島外

往来が規制されました。

その結果コロナ感染は発

生しませんでした。島

の特に主要収益産業であ

る観光関連事業は大きな

打撃を受けました。この

負の連鎖を解決する決め

手は暗中模索状態で、世

界では感染の収束と再燃

が続いています。その中

で沖縄県の感染者発生率

は東京都の2倍（全国1

位）となり、宮古島では

1日までに1000人を超

える感染者が発生し、私

たちの生活継続の脅威に

なっています。